菊川駅周辺 まちづくりNEWS vol.3

令和5年12月発行

【発行・お問い合わせ】
菊川市 建設経済部 都市計画課
☎ 0537-35-0932

まちづくりNEWSについて

菊川駅南北駅前広場等空間の活用について検討する全3回の「菊川駅周辺空間活用探求ワークショップ」を開催し、**30年後のまちをイメージし、「どんなことができる街になっていたら幸せだろう?」**をテーマに、高校生、大学生、菊川駅周辺にお住まいの方やお勤めの方々とともに意見交換を行ってきました。

第1回 まちの魅力と課題を探る、駅周辺でどんな風に過ごしたいですか? ⇒NEWS Vol.1

第2回 利用シーンを考えながら場所・空間を具体化しよう ⇒NEWS Vol.2

第3回 まとめ、将来に向けてみんなでどんなことをしたいか考えてみましょう

↓ 今号はココをご報告!! ↓

ワークショップの集大成!
駅周辺空間活用のイメージ

ワークショップでつくりあげた 駅周辺空間活用のイメージ

はじめに、南北自由通路や駅前広場等の整備が進む駅周辺という場所のポテンシャルを生かしたまちづくりを進めるための「駅周辺まちづくりのテーマ」として、次のように整理しました。

テーマ

社会ニーズに対応する「まち(待ち・街)」を楽しめる場と、「若者」を中心とした多世代が自己実現できる場が共存するまちづくり

駅周辺土地利用構想図（案）

北側は目的性を持った広域からの利用を見込むゾーン、南側は“街”への回遊を促す結節点としての施設や動線づくりを進めるゾーンとして、土地利用の方向性を整理しました。

導入施設の配置図（案）

北側は買い物、喫茶、スポーツ等の目的性の高い施設に加えて、“待ち”を楽しむための広場を配置しました。

南側は駅前からグリーンモールやきくる、その他各種店舗、公共施設など既存の施設・機能を生かした空間活用の方向性と動線を整理しました。

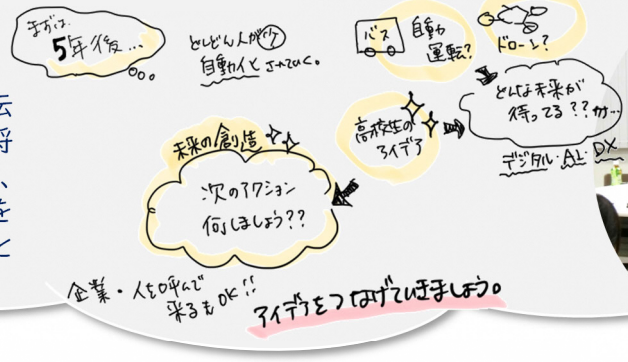
※上記の内容は、みなさまからのご意見をもとに整理したものであり、整備に向けた検討材料とさせていただくものです。今後、検討・調整を進める中で修正・変更となる可能性があります。

＼第３回ワークショップのご報告／

2023年11月2日、「プラザきくる」にて第3回ワークショップを開催し、計12名の方々にご参加いただきました。
前半は本紙表面で示した「駅周辺空間活用のイメージ」についての共有、後半は3つのグループに分かれて自分たちにできる「これからのアクション」について意見交換を行いました。

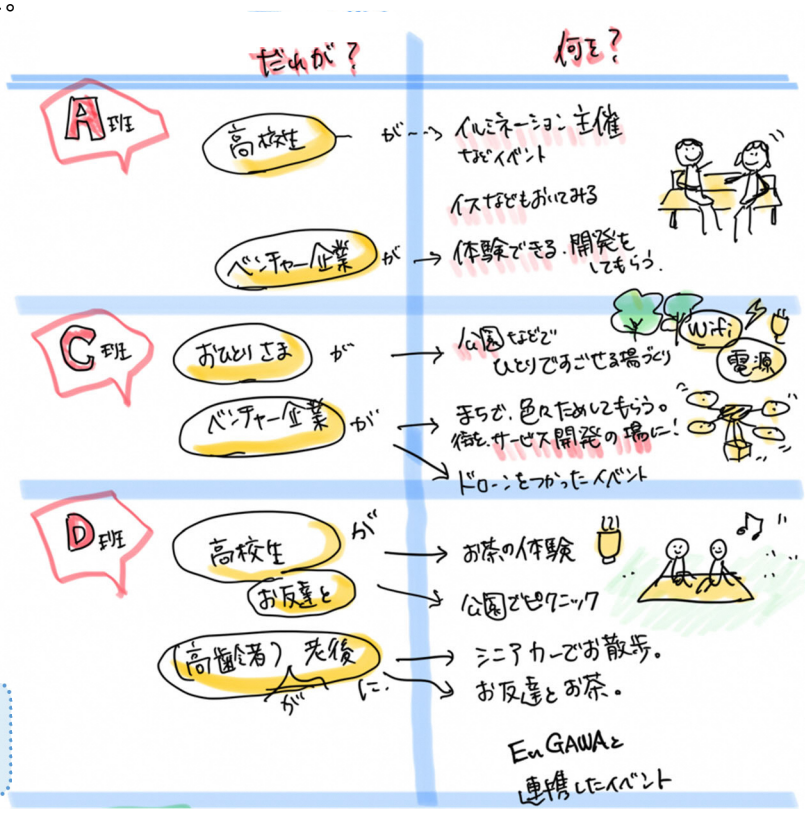
飯倉さんインプットトーク

アドバイザーである地域活性化伝道師の飯倉さんからは、「近い将来にあらゆる機能が自動化され、我々の生活も様変わりすることを創造して検討することが大切」とのコメントがありました。



将来に向けて自分達にできることはなんだろう？

全3回のワークショップで描いた菊川駅周辺のイメージを、計画しただけでは終わらせないために、いま自分達がやってみたいこと・やれそうなことなど、まちをつかう第一歩を考えました。



イルミネーションや灯りなどによる空間の彩り、芝やベンチ設置による滞留空間の創出・活用など、空間をつかった楽しいアイデアが出てきました。

市役所からのメッセージ

今後、これまでに実施しているアンケート調査や市民の皆さまからいただいた意見を参考としつつ、市役所の関係各課での意見交換等を重ね、駅周辺整備の方向性や利用イメージをとりまとめた「菊川駅周辺空間活用構想」を作成する予定です。

その後、構想に基づく取組の実践や構想のアップデートを積み重ね、段階的なまちづくりを進めて参ります。

いただいたご意見は、真摯に受け止め、実現可能なものは積極的に取り入れていきたいと考えています。

今後の駅周辺まちづくりについては、市ホームページ等でお知らせしていきます。

＜菊川駅周辺まちづくりのステップアップのイメージ＞

全３回のワークショップへのご参加、有難うございました。